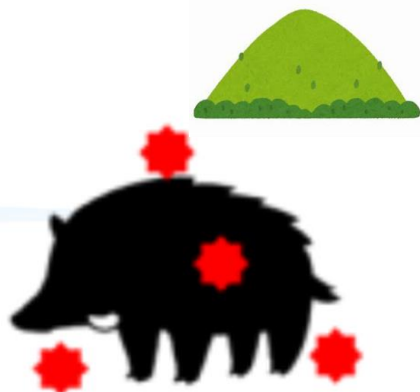


# 引き続き豚熱予防対策の徹底を！

- ◆ これから春を迎えるに当たり、野生いのししの行動範囲が広がることで豚熱ウイルスが拡散される可能性が高まります。
- ◆ 新型コロナに係る入国制限の緩和等により人流が増加し、アフリカ豚熱の侵入リスクも高まる可能性があります。



## 以下のような予防対策の徹底をお願いします！



車両消毒



消毒の実施



専用の服や靴の使用

野生動物侵入防止  
(例:フェンス設置)

壁や金網の破損修繕



消石灰帯の設置

- ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。
- 特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。
- 南丹全域で豚熱に感染した野生いのししが多数確認されています。  
ワクチンを接種していても、安心して予防対策の徹底をお願いします。